

## 7月9日(日) 八女地区居合道同好会 姫野兄弟、県大会で準優勝

福岡武道館で行われた「第56回居合道県大会」で、  
広川中学校3年生の姫野悦伊さんが2段の部で準優勝、  
上広川小学校6年生の姫野偉伊さんが少年の部で準優  
勝しました。

団体戦でも、自分より段位の高い選手を相手に、堂々  
とした演武を披露。会場の注目を集めました。

2人が所属する八女地区居合道同好会では、全国大  
会で優勝経験のある町内在住の小川内泰生さんが指導  
しており、広川中学校の武道場で、毎週(木) 20:00 から稽古しています。刀剣ブームもあり、刀を手にとってみたいという人も気軽に体験や見学にきてください。



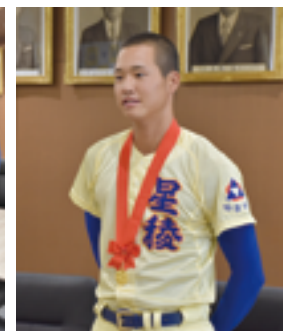
## 8月5日(土) 丸山一代さん 世界マスターズ水泳選手権出場



丸山一代さんが8月2日(木)～11日(金)、マリンメッセA館・総合西市民プール(福岡市)で開催された「世界マスターズ水泳選手権2023九州大会」の種目、自由形200メートル、400メートル、800メートルに出場しました。

丸山さんは「コーチのおかげで本大会に出場でき、最後まで自分の泳ぎをすることで完泳しました。80歳まで泳ぎ続けたいです」と今後の目標を話しました。

## 8月16日(水) 近藤真亜久さん 甲子園出場



広川町出身で現在、石川県の星稜高等学校野球部3年生の近藤真亜久さんが8月6日(日)～23日(水)、阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)で開催された「第105回全国高等学校野球選手権記念大会」に出場しました。

近藤さんは8月16日(水)に氷室町長へ結果を報告し、「負けたのは悔しかったが、子どものころから憧れていた夢の場所でプレーができて、高校野球に悔いはないです」と感想を述べました。

9月9日(土)・10日(日) 広川町産業展示会館  
第31回「広川かすり祭」



産業展示会館で「第31回広川かすり祭」が開催されました。9日(土)には「第4回久留米かすりデザインコンテスト」の表彰式が行われ、広川町出身の牧野葵さんが最優秀賞を受賞。牧野さんは「大好きな広川町のフルーツを紺とともに知ってほしいと思いデザインしました」と受賞の喜びを語りました。そのほか、括りの体験会やきもの着付け体験、ステージイベントでは1反(12メートル)の紺の反物早巻き競争「かすりんピック」も開催され、上位2人にかすりの反物が贈られました。